

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、11～18.5℃台を示し、やや高い水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網——西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり5トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。五島奈留地区では、マサバなどが1日1統当たり13トンの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり15トンの水揚げで、前週の1.9倍（前年を上回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり94kgの水揚げで、前週の2.1倍（前年並み）。
- 定置網——五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり7.5トンの水揚げ。北松生月地区では、マアジなどが1日1統当たり271kgの水揚げ。対馬東岸地区では、スルメイカなどが1日1統当たり251kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり41kgの水揚げで、前週の42%（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/30日～2/4日の6日間）沖合イカ釣り船、船凍船は隠岐の島裏の西海区及び太平洋赤イカ海区出漁。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～山形沖にかけて出漁した。

鳥取県漁協境港支所 2日延2隻、総計15箱、1航海最高10箱、平均7.5箱、スルメ（20入）14箱、ヤリイカ（入合せ）1箱の混獲。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第31-4号 2月に実施した五島灘・五島西沖の観測結果」をホームページに掲載しました。

ホームページアドレス <http://www.marinelabo.nagasaki.nagasaki.jp/>